

# 海水浴

## 期待される効果

思考力	判断力	表現力	創造力	コミュニケーション能力	体力	生命尊重	感動する心	知識・技能	協調性	主体性	課題発見	課題解決能力	自然への気づき	自然愛護
	○			○	○		○	○	○	○			○	○

活動場所	青島周辺	対象	未就学児～一般
班の人数	2人～12人（幼児に関しては別）	所要時間	2時間半～3時間半
団体側の準備物	帽子・水筒・タオル・水着・浮き輪・浜遊びセット・着替え・ビーチサンダル		
施設側の準備物	自転車・無線・防災セット（マップ・拡声器・ラジオ） 青島海水浴場にはライフセイバー常駐		

## 活動の内容

- マリンスポーツを楽しむ木崎浜、海水浴を楽しむ青島海水浴場などで、海の素晴らしさを感じる。
- 青島海水浴場で海を体験することで自然への関心、地元への郷土愛なども育むことができる。
- 松林から木崎浜、青島に出ると、広大な海と青島など自然の景色を五感で感じるができる。



## 活動の流れ

- ① 活動についての説明
  - ・海水浴場での注意事項、マナーを守る。
- ② 活動開始
- ③ 移動、片付け

## 留意点

- 津波警報発令時は、**近隣の避難施設（青島グランドホテル・ANAホリデーインリゾート・青島青少年自然の家）**へ避難する。
- 班で行動し、適度に休息・水分補給を入れる。
- 移動の際は、車や人の通行に注意する。
- 危険と思われる漂流物は触らない。（液体の入った容器等）

## 引率者の動き

### （事前）

- 1班2～6人の班の編成を行い、班長・バティを決めておく。
- 海上と陸上監視員や巡回指導の担当を引率者間で決めておく。

### （当日）

- 津波警報発令時は、**近隣の避難施設**へ避難誘導をする。
- 行き帰りの安全管理、活動エリアの巡回、監視指導をする。
- バティシステムの実施する。
- 研修生の安全管理に努め、水分補給を促す。